

## 話し合いのしおり

- 意見の出し方

「ぼく（わたし）は～のことについて、こうしたいと思います。」：結論

「その理由は、今こうなっていてよくない。だから、このようにすれば、このようになるといいと思います。」：理由

「だから、～について、こうしたいと思います。」：結論

- 賛成の意見

「ぼく（わたし）は　　さんの意見にさんせいします。」：結論

「理由は、　　さんの言ったほかにこんなよい点があるからです。」  
：理由

「だから、　　さんにさんせいします。」：結論

- 反対の意見

「ぼく（わたし）は　　さんの意見に反対します。」：結論

「理由は、　　さんの言ったようにすると、～のような悪いことになると思うからです。」：理由

（だから、ぼくは、それよりもこのようにしたいと思います。）：代案

- 新しい意見

「　　さんの意見もいいと思いますが、わたしは、こんなにするともっといいと思います。」

「理由は～だからです。」

## 司会のこころえ十か条

いばらない。

一人で話合いの結果をかえない。

筋からそれたら、元に戻す。

しゃべりすぎの人をおさえ、みんなに回す。

飛びすぎの意見は後まわしにする。

ときどきまとめて知らせる。

わかりにくい意見は言い直す。

くいちがった意見は2つ並べて知らせる。

一つ一つ決めて進める。

最後にまとめをする。

## みんなのこころえ

発言をゆずりあおう。

人の意見を最後まで聞いてから発言しよう。

だれが何と言っても、正しいと思うことは遠慮しないで発言しよう。

人のおかしな発言をきいても笑ったりなどしない。

話合いのルールを守るエチケットを知っている。